

「リフレッシュ瀬戸内」全体拠点地 開催報告



日時:平成19年6月16日(土)8:00~9:30

場所:小松島市横須・金磯海岸 (参加者数:約1200人)

【概要】

小松島市横須・金磯海岸で「リフレッシュ瀬戸内」が開催され、住民や企業・団体等のボランティア1200人が参加し、延長2kmの海岸線で6.1トンのゴミを回収した。また、水の浄化に効果があるといわれているアサリを地元小学生・幼稚園児が放流した。



清掃活動の全景

【リフレッシュ瀬戸内参加者】

(来賓等)

- 稲田米昭 小松島市長
- 東俊夫 四国地方整備局次長
- 芳我耕治 小松島港湾・空港整備事務所長
- 池上正春 徳島県港湾空港整備局長
- 八木博志 徳島海上保安部長
- 大原義英 海上自衛隊小松島航空隊司令



稲田小松島市長



来賓紹介

【内容】

清掃活動に先立って、小松島創作太鼓振興会による「義経太鼓」の雄大な演奏が披露された。

稲田小松島市長及び東次長の挨拶、当局所属の海面清掃船「みずき」、徳島小松島港清港会所属の海面清掃船「ブルークリーン」の紹介が行われ、清掃活動を開始した。

1時間30分ほどの清掃活動で、住民や企業・団体等のボランティア1200人の手で6.1トンのゴミが回収された。

清掃活動後、水の浄化に効果があるといわれているアサリ^{しんぼり}を新開幼稚園児、南小松島小学校児童が海岸に放流した。また、「海の健康診断調査」及び徳島海上保安部による「漂着ゴミ調査」が行われた。



義経太鼓の演奏



海面清掃船「みずき」の紹介



清掃活動の様子



NPO法人「四国みなとまち倶楽部」の清掃活動



アサリの放流の様子

【マスコミ関係】

○当日取材

新聞社: 徳島新聞社

TV局: 四国放送

(6/16夕方ニュースで放送)

東阿波ケーブルテレビ (7/2~7/6 ダイジェスト版を放送予定)

○新聞掲載記事

徳島新聞 平成19年 6月17日(日) 25面

住民ら1200人清掃
ごみ6.1tを収集
小松島の横須・金磯海岸
小松島市の横須・金磯
海岸で十六日、住民や企
業のボランティアら千二
百人が清掃をした。同市
などが加盟する瀬戸内・
海の路ネットワーク推進
協議会による清掃活動
「リフレッシュ瀬戸内」
の一環。
参加者は延長約二キロの
海岸の波打ち際に、空き
缶や瓶、ペットボトル
などを拾い集めた。ごみ
は計六・一tにもなっ
た。
また、新開幼稚園の園

児と南小松島小学校の五
年生の計五十人が、水の
浄化に効果があるといわ
れているアサリ約百キロを
海に放流。同小五年の多
田啓君(二〇)は「アサリが
少しでも海をきれいにし
てくれればうれしい」と
話していた。
「リフレッシュ瀬戸
内」は毎年六、七月、十
一府県百七市町村の海岸
で実施している。今回で
十五回目。



波打ち際に漂着したごみを拾う参加者
＝小松島市内の横須海岸